

コンビナトリアル 成膜装置用蒸着装置

1. 装置の概要

グローブボックス側から、ロードロック室、スパッタ室、有機室、金属室から構成される。各トレイには基板及びマスクが最大で16枚装着でき、蒸着時にはシャドウマスクも使用可能。スパッタ室ではITOや金属等のスパッタ成膜が可能である。ロードロックには最大10枚のトレイを搬入でき、スパッタ室に2種、有機室に24種、金属室に4種の蒸着源を有する。蒸着材料はレボルバーによる切り替え式で、有機室で3源までの共蒸着可能。アームによるトレイの自動搬送、チャック等を搭載している。

2. メーカー名・装置名称

ALS Technology Co.,Ltd ・ コンビナトリアル 成膜装置用蒸着装置

3. 用途

真空蒸着法による有機 EL デバイス作製



4. 仕様・構成

- ・ 自動トレイ搬送
- ・ ロードロック室 (10 段)
- ・ スパッタ室 (2 源)
- ・ 有機室 (各レボルバーに蒸着源 8 種×レボルバー1,2,3 : 全 24 源)
- ・ 金属室 (4 源)
- ・ 電源 A,B,C×3